

実例から見える！「DX リーダーに知って ほしい、間違いだらけの CCoE」

Ridgelinez株式会社 / Technology Group

Director / 黒田 裕司
Manager / 藤井 崇志

Agenda

1. CCoE の目的とよくある間違い
2. CCoE 立上げ・運営を阻む壁
3. 活用すべきフレームワークと Google Cloud ソリューション
4. 事例ご紹介

1. CCoE の目的とよくある間違い

CCoE とは

Cloud Center of Excellence

- ・ CCoE は、企業のクラウド活用の仕組みをつくり、適用を推進する専門チームのことである
- ・ 企業がクラウドを活用して DX を推進するうえで必要不可欠なチームであり、多くの企業で導入が進んでいる



CCoE の導入が進む一方で、間違った CCoE を運営している企業が散見される

よくある CCoE の 4 つの間違い



CCoE の活動の目的が明確になっていない



経営層を含むステークホルダーの関与が薄い



CCoE 参画メンバーのケイパビリティ不足



クラウドネイティブなテクノロジーを活用しない



CCoE の活動の目的が明確になっていない

- ・「クラウド活用を推進するため」に CCoE を設置したが、「何故クラウド活用を推進するのか」の共通理解がない
- ・ビジネス目標の実現とクラウド活用がリンクしていない

失敗

CCoE が単なる「相談窓口」となり、各プロジェクトが独自のクラウドサイトを立ち上げ、社内サイロ化してしまう





経営層を含むステークホルダーの関与が薄い

- ・ CIO/CTO といった情シス部門トップの号令で CCoE を立ち上げたが、活動が全社で認識されず、情シス部門のローカルな活動になっている
- ・ CCoE の活動目的、ゴールが一部のステーク ホルダーのニーズしか満たしていない

失敗

部門のニーズとかけ離れたクラウド活用
方針が定められ、クラウドの利用が広ま
らない





CCoE 参画メンバーのケイパビリティ不足

- ・ アプリケーション、インフラ、ネットワーク、セキュリティの専門家で CCoE を構築したが、最新のクラウドテクノロジーのスキルを保有していない
- ・ 事業推進に関する理解が乏しく、クラウド活用と事業推進・拡大を紐づけて計画できない

失敗

事業部門のニーズを満たすクラウドテクノロジーを提示できず、事業部門がクラウドを活用したビジネス推進を行わない





クラウドネイティブなテクノロジーを活用しない

- ・ 従来の組織・開発プロセスに縛られており、クラウドネイティブなテクノロジーを活用した開発プロセスを検討しない
- ・ クラウドネイティブなテクノロジーの活用によるメリット、リスクを現場が理解できない

失敗

従来の開発プロセスを継続し、期待したスピード、アジリティ、コスト削減が達成できない



2. CCoE 立上げ・運営を阻む壁



Ridgelinez が考える CCoE の姿は、経営戦略の実現を目的としてクラウド活用を推進するチームである



間違ったCCoE が生まれる背景は、CCoE が情シス部門の取組みの延長にあることである

間違った CCoE が生まれる背景



情シス部門長が
CCoE 推進
リーダになる



情シス部門の
スタッフだけで
CCoE 組成する



従来のプロセス、
手順に従って
活動する

情シス部門の取組みの延長

間違った CCoE

クラウドネイティブなテクノロジーを活用しない

CCoE 参画メンバーのケイバビリティ不足

経営を含むステークホルダーの関与が薄い

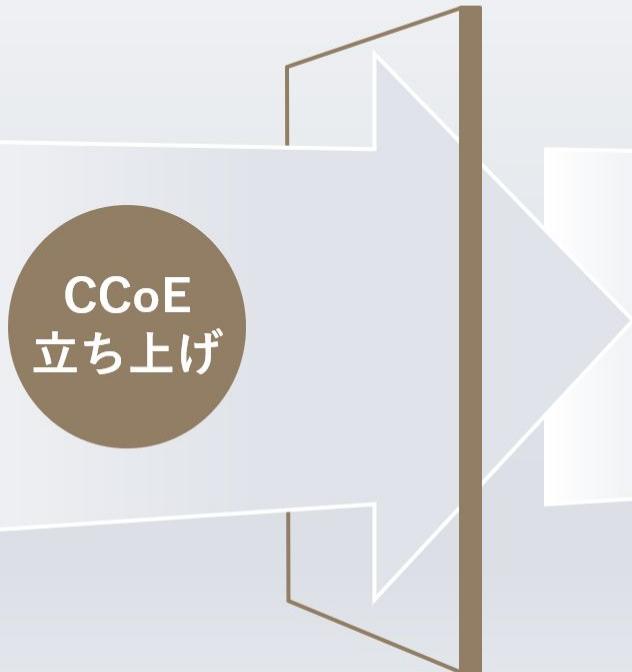
CCoE の活動の目的が明確になっていない

- 「クラウド活用を推進するため」にCCoEを設置したが、「何故クラウド活用を推進するのか」の共通理解がない
- ビジネス目標の実現とクラウド活用がリンクしていない

※ CCeE が単なる「相談窓口」となり、各プロジェクトが独自のクラウドサイトを立ち上げ、社内サイロ化してしまう

CCoE を情シス部門の延長ではなく、経営戦略の実現に貢献するチームにするために、越えるべき壁を提示する

立ち上げ時の壁



運営時の壁



CCoE 活動の目標は、IT 目線ではなく経営目線で立て、全ての経営層の理解を得なくてはいけない

立ち上げ時の壁



経営層の理解を得られない

- CCoE 推進リーダーが視座を高く持ち、IT 目線ではなく経営目線で CCoE 活動の目標を立てられない
- CIO/CTO だけではなく全ての CxO の理解を得て、事業部門を巻き込んだ、全社横断での推進体制を組成できない



人材の確保が困難

- CCoE に必要な幅広いクラウドスキルをはじめ、高度ITナレッジを持つスタッフを当初から社内に揃えることは難しい
- ITスキルだけではなく、事業推進に対する理解・ノウハウをもつスタッフを参画させられない

CCoE はステークホルダーのクラウド活用のニーズを把握し、現場が実践できるプロセス・手順を定めなくてはいけない

運営時の壁



クラウド活用ニーズが異なる

- ・ステークホルダーの立場や価値観によってクラウドの利用により成し遂げたいことが異なる
- ・クラウド活用は経営戦略の実現手段であることを各ステークホルダーが理解していない



クラウドに対する抵抗を払しょくする

- ・クラウドを活用することによるメリットが分からないと現場はこれまでのやり方を変えない
- ・クラウド活用のメリットと合わせて、実践可能な方法論、プロセス・手順を提示できない

Ridgelinez は、壁を乗り越え、経営戦略を実現する CCoE の立ち上げと運営を強力に支援する

ケイパビリティ

- ・クラウドアーキテクト、
セキュリティスペシャリスト、業界アナリスト等を保有

Ridgelinez



方法論

- ・経験に基づくCCoE 立ち上げ、運営のベストプラクティスを方法論として整理

実績

- ・多くのお客様の CCoE 立ち上げ、運営に伴走

3.活用すべきフレームワークと Google Cloud ソリューション



CCoE 組成は、5つの要素を満たすフレームワークで実装できる





1. 経営戦略の実現 手段整理

立ち上げ時の壁

経営層の理解を得られない

経営戦略を実現するための
手段として CCoE を組成し
経営層とコミットメントを
確立する必要がある



経営戦略にリンクさせてクラウド活用の目的を整理し、クラウド活用方針を策定する必要がある

経営戦略実現に向けた施策（例）	クラウド活用の目的	
トップライン(売上)高		
新規事業を創出	仮説検証の高速化	
素早いサービスリリース・顧客フィードバック反映	アジリティ確保	
効果的なマーケティングやデータドリブン経営の実現	データ活用推進	
異業種コラボや従業員のチャレンジを促進	変革マインドセット醸成	
ボトムライン(原価)低		
ハードウェアのライフサイクル管理コストの撤廃	インフラコスト削減	
IT人材リソースの再配置	運用人件費の削減	
		経営戦略に リンクした クラウド活用 方針策定

情シス部門だけでなく、クラウド活用方針に沿ったステークホルダで CCoE を組成し経営層とコミットメントを確立する

クラウド活用方針（例）

- ・アジャリティ確保
- ・データ利活用推進
- ・外部コラボレーション
- ・ガバナンス強化
- ・運用コスト削減



経営層とのコミットメントによる全社推進



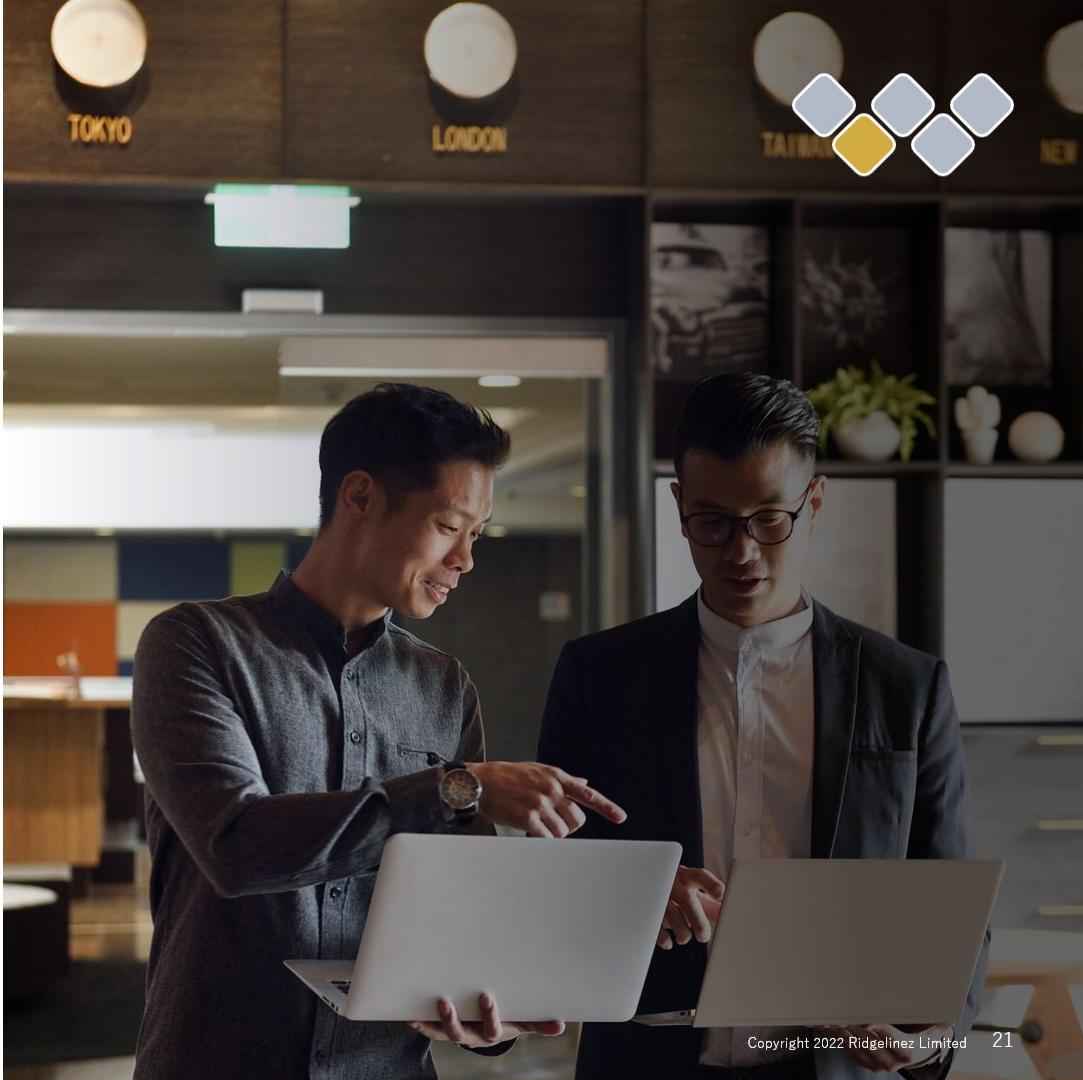


2. クラウドの正しい理解

立ち上げ時の壁

人材の確保が困難

CCoE はクラウドに関する正しい
共通理解を持つ必要がある



クラウド環境を適切に設定・運用することで高いセキュリティを確保できる (「セキュリティ懸念」はよくある誤解)

“多くの情報システムにおいては、オンプレミス環境で情報セキュリティ機能を個々に構築するよりも、クラウドサービスを利用する方が、その激しい競争環境下での新しい技術の積極的な採用と規模の経済から、効率的に情報セキュリティレベルを向上させることが期待される”

正しいアーキテクチャを採用することで、更なるメリットを享受できる（Well-Architectureの活用）

アーキテクチャフレームワーク (Google Cloud)



システム設計

- ・リージョン選択
- ・クラウドリソース設計/管理
- ・ストレージ戦略/データ分析



信頼性

- ・SLI/SLO 定義
- ・拡張性/高可用性
- ・運用プロセス/インシデント管理



オペレーションエクセレンス

- ・デプロイ自動化
- ・モニタリング/アラート/ロギング
- ・ピークトラフィック・リリースイベント計画



費用の最適化

- ・費用のモニタリングと管理
- ・コンピューティング
- ・ストレージ/ネットワーク



セキュリティ

- ・リスク/アセット管理
- ・ID /アクセス管理
- ・データ/アプリケーション保護



パフォーマンスの最適化

- ・スケーリング
- ・データ処理



3. ステークホルダー のニーズ整理

運営時の壁

クラウド活用ニーズが異なる

価値観が異なるステークホルダー
のニーズを整理し、整理結果に
基づいてガイドラインを制定する



様々な価値観をもつステークホルダのニーズ整理には、利害関係のない識者を CCoE に参画させることが有益である



ベストプラクティス活用により、
クイックにガイドラインを制定し現場の
クラウド活用をモチベートできる

- 自社カスタマイズしたガイドラインを
クイックに制定
- 積極的な実施が推奨されるものを記載
 - ・サービス・アーキテクチャ選定指針
 - ・社内ルール、セキュリティ適用
 - ・共通基盤、ツール利用方法
- 現場のクラウド活用の一助と位置付ける





4. テクノロジー・ 方法論の導入

運営時の壁

クラウドに対する抵抗を払しょくする

クラウド推進に必要なテクノロジー・
方法論を理解し、導入する必要が
ある



クラウド推進に必要なテクノロジ・方法論を理解し、運用を見据えてマネージドサービス活用を前提とする

- Agile
- CI/CD
- Dev(Sec)Ops
- SRE
- MSA
- クラウドネイティブ



マネージドサービス活用により、IT人材をより付加価値の高い作業に集中させることができる

マネージドサービスのメリット

- セットアップが容易（ワンクリックでデプロイ）
- スケーリングが容易（性能拡張）
- 監視・統計情報の機能を有している
- バックアップが自動で行われる
- ソフトウェアパッチ適用等の保守から解放される

Google Cloud には優れたマネージドサービスの ラインナップが揃っており、活用が進んでいる



Google Cloud Build

- ・フルマネージドな CI/CD
- ・高速なビルド
- ・デプロイを自動化
- ・マルチクラウドをサポート



BigQuery

- ・フルマネージドな分析ソリューション
- ・機械学習と予測モデリング
- ・インタラクティブなデータ分析
- ・マルチクラウドをサポート



5. 高度IT人材確保 手段の確立

立ち上げ時の壁

人材の確保が困難

高度 ITナレッジを有した Skilled-person を確保する手段を確立する
必要がある



クラウドのベストプラクティスを活用 できる高度 IT 人材の短期育成は困難、 識者の参画も積極的に検討する

- 日本企業全体のデジタル人材不足
- 高度 IT 人材に対するオファーがマッチしないケースが多い
- 外部識者の参画が 1 つの解決策



長期的にはビジネスとITスキルを併せ持つ推進リーダーを自社育成し、成長支援の教育制度・評価制度を検討する



4. お客様支援事例のご紹介

Ridgelinez によるお客様の CCoE 支援事例をご紹介します

事例 1 某製造業様

アセスメント～ステークホルダーのニーズ
整理を行い情報システム戦略を刷新

経営戦略の実現手段の整理

ステークホルダのニーズ整理

高度 IT 人材確保手段の確立

事例 2 某サービス業様

マネージドサービス前提とした PF ガイド
ライン策定・運用設計支援により、クラウ
ドネイティブな基幹システム構築を実現

クラウドの正しい理解

テクノロジ・方法論の導入

アセスメント～ステークホルダーのニーズ整理を行い、情報システム戦略を刷新

従来のお客様状況

お客様

- IT は情シスに丸投げ
- CIO、CTO 戰略なし
- IT 予算策定に苦慮
- ロードマップ描けず

経営層

情シス
部門

IT関連
会社

- 従来通りの保守/運用
- クラウド人材なし



CCoE 支援により情報システム戦略を刷新

- 最新のクラウドテクノロジーセッション
- IT 関連会社を含むステークホルダー アセスメント
- アセスメントに基づくニーズ整理
- クラウド前提、かつ、クラウド人材育成 計画を含情報システム戦略策定
- 経営会議での合意形成

マネージドサービス前提の PF ガイドライン策定・運用設計 支援で、クラウドネイティブな基幹システム構築を実現

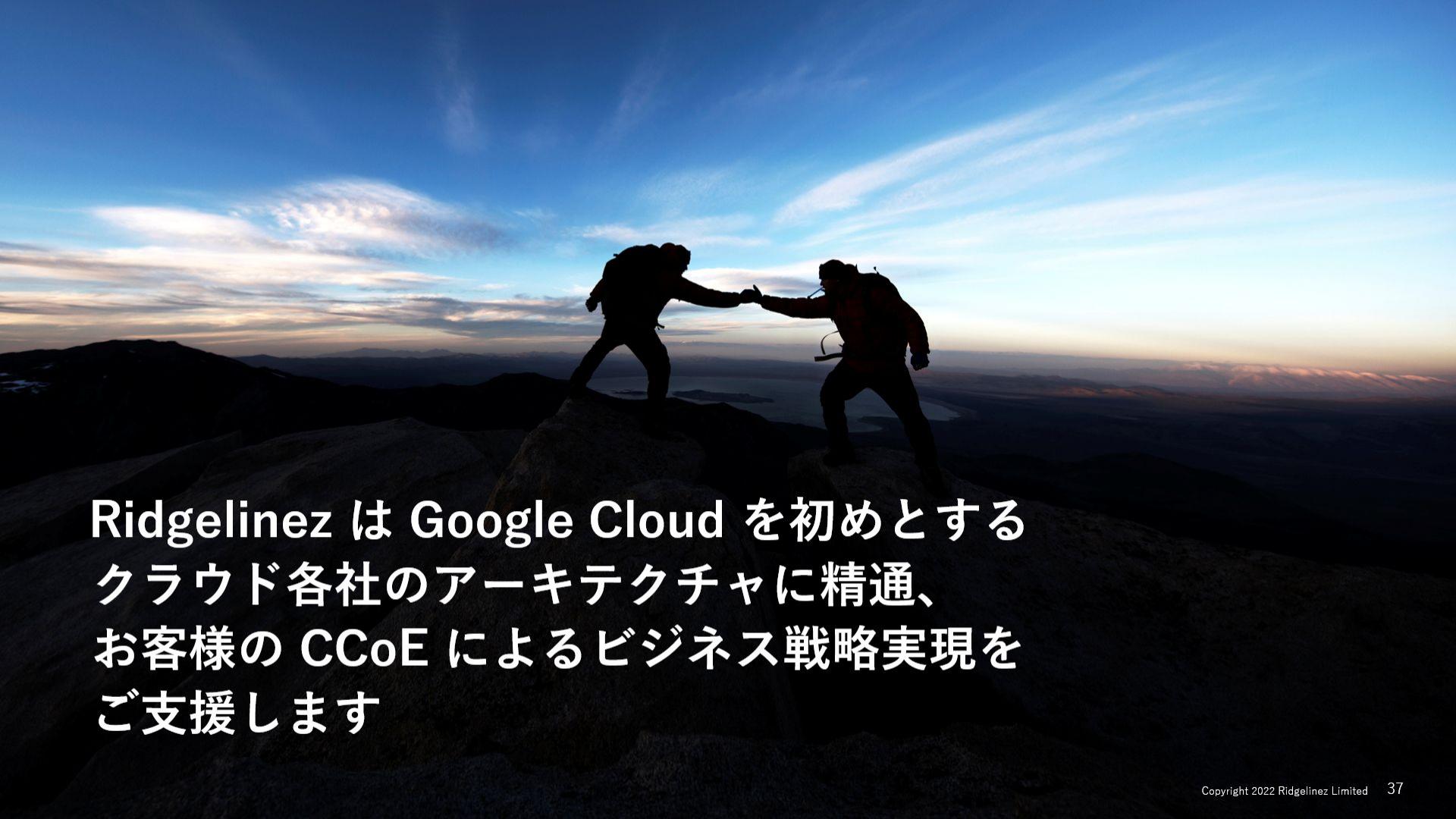
従来のお客様状況



クラウドネイティブなシステム実現

- ・仮想マシンの運用保守コスト高
- ・手動テストを前提とした運用
- ・サービス停止を行うリリース運用
- ・キャパシティ管理と手動スケール
- ・手順書ベースの運用チーム維持

- ・マネージドサービス前提の PF ガイドライン策定
- ・CI/CD パイプライン導入による自動運用
- ・クラウド機能を活用した無停止リリース
- ・クラウド機能による自動スケール
- ・DevOps チーム設計支援による高効率なシステム運用とアジャリティ確保

A silhouette photograph of two hikers on a mountain peak at sunset. One hiker is assisting the other by holding their hand, symbolizing teamwork and support. The background shows a vast landscape with rolling hills under a sky filled with wispy clouds.

Ridgelinez は Google Cloud を始めとする
クラウド各社のアーキテクチャに精通、
お客様の CCoE によるビジネス戦略実現を
ご支援します

Thank you.

